

子ども家庭支援調査特別委員会 活動報告（骨子案）

【目次】

1	付託調査事件	P
2	建議理由	P
3	活動方針	P
4	重点調査項目	P
5	スケジュール	P
6	調査経過	P
7	提言	P
8	委員構成	P

1 付託調査事件

令和元年度第1回臨時会で特別委員会の設置を建議した際の付託調査事件を記載する。

子ども家庭支援に関する調査

2 建議理由

令和元年度第1回臨時会で特別委員会の設置を建議した際の建議理由を記載する。

子育てを取り巻く環境は、核家族化、ひとり親家庭の増加、そして共働き家庭の一般化や地域コミュニティの希薄化などの進行により変化している。

また、育児に関する協力者や相談できる相手が近くにいないことなどによる子育ての孤立化が進み、子育ての負担感や不安感を持つ保護者の数は多くなっている。

このような中、平成30年9月発表の全国児童相談所における児童虐待相談対応件数の速報値は、前年度比で約10%増の133,778件と過去最多を記録し、統計を開始してから27年連続で増加し続けており、虐待事件は後を絶たず深刻な問題となっている。また、板橋区において、区立小・中学校の不登校については、近年、その出現率が増加傾向にあり、特に中学校においては、全国平均・東京都平均を上回っているのが現状である。さらに、区内の手帳を所持する障がい児も増加傾向となっている。知的・身体・精神の障がいに比べて早期発見が難しい発達障がい児とその家庭への支援も取り組みが遅れており、その充実も急務となっている。このほかに、区が平成29年7月に行ったひとり親家庭等生活実態調査では、対象の約8割が暮らし向きは苦しいと回答するなど、子どもの貧困も、大きな問題となっている。

区は、「板橋区基本計画2025」において基本政策の一つとして「子育て安心」を掲げ、施策の方向性として「安心して子どもを産み育てられる環境の充実」と「子どもの成長を切れ目なく支援する連携の強化」を示しており、令和3年度中には児童相談所を包含する「(仮称)子ども家庭総合支援センター」を設置することとしている。

「(仮称)子ども家庭総合支援センター」の設置を契機として取り組む新たな支援も含めて、子どもとその家庭に関わる様々な関係機関との連携体制を再構築するなど、支援をより幅広く効果的なものとしていく必要がある。

議会としては、子どもの権利と命を守り誰一人取り残さず、未来を担うすべての子どもとその家庭を支援していくためにも、安心して子どもを産み育てられる環境の整備や、全ての子どもの成長を切れ目なく支援するためのより充実した子ども家庭支援体制の構築に向けた調査を行う。

3 活動方針

令和元年度第2回定例会で決定した本委員会の活動方針を記載する。

子どもの権利と命を守るため、児童虐待・子どもの貧困等に対するよりきめ細やかな支援や、妊娠・出産期から成長段階に応じた切れ目のない一貫した支援をしていくための体制づくりに向けた調査・提言を行う。

4 重点調査項目

令和元年度第2回定例会で決定した重点調査項目を記載する。

- 1 (仮称) 子ども家庭総合支援センターの業務及び支援のあり方について
- 2 子どもとその家庭を支援する既存事業について
- 3 区が児童相談所を設置することで新たに担う業務について

5 スケジュール

決定した活動方針・重点調査項目をもとに令和元年第3回定例会の特別委員会で2年間の調査スケジュールを以下のとおり決定した。

		令和元年度（2019年度）			令和2年度（2020年度）			
		3定	4定	1定	2定 ^{※2}	3定	4定	1定
重点調査項目	1（仮称）子ども家庭総合支援センターの業務及び支援のあり方について	(1)現在の児童相談所や子ども家庭支援センターの各関係機関との連携や支援 (2)子ども家庭総合支援センター設置後の各関係機関との連携や支援のあり方				○引き続き、活動方針に沿った調査活動を行う。		
	2 子どもとその家庭を支援する既存事業について		※3定の調査内容により決定する	※3定の調査内容により決定する				
	3 区が児童相談所を設置することで新たに担う業務について				社会的養護について (視察も検討 ^{※1})			
提言の検討				検討サイクル*		検討サイクル*		○2年間の検討を踏まえた最終調整を行う。
活動報告					○活動報告骨子(案)の確認	○活動報告(案)の確認		活動報告完成

※1 視察については、閉会中に行くことも考慮し、調整する。

※2 特別委員会の調査経過や執行機関側の事業の進捗状況に応じて、3定以降の調査スケジュールの時点調整を行う。

6 調査経過

<令和元年度>

開催年月日	調査事項等
令和元年 5月23日	議題 ・正副委員長等の互選について
6月18日	議題 ・板橋区における子ども家庭支援体制について
10月7日	報告事項 ・「いたばし 子ども 夢つむぐプロジェクト（子どもの貧困対策）」 平成30年度実績報告について 議題 ・（仮称）子ども家庭総合支援センターの設置について
12月11日	議題 ・子どもとその家庭を支援する既存事業の現状について
令和2年 2月26日	報告事項 ・「いたばし 子ども 夢つむぐプロジェクト」～子どもの貧困対策～ 令和2年度の実績について 議題 ・子どもとその家庭を支援する既存事業の現状について

〈令和2年度〉

開催年月日	調査事項等
令和2年 5月25日	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長等の互選について
6月16日	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所設置市の事務について
10月5日	<p>視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護について <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度活動報告（骨子案）について ・活動報告（骨子案）について
12月9日 《想定案》	<p>視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）子ども家庭総合支援センターの業務及び支援のあり方について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告（案）について
令和3年 2月24日 《想定案》	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告（最終案）について ・委員会の結了について

7 提言

特別委員会として決定した提言項目に関して、まとまった提言は以下のとおりである。

重点調査項目1 (仮称) 子ども家庭総合支援センターの業務及び支援のあり方について

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I ○○○○について

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

II ○○○○について

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○

重点調査項目2 子どもとその家庭を支援する既存事業について

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I ○○○○について

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

(2) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

重点調査項目 3 区が児童相談所を設置することで新たに担う業務について

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I ○○○○について

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

(2) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

8 委員構成

	<令和元年度>	<令和2年度>
委員長	中妻 じょうた	鈴木 こうすけ
副委員長	竹内 愛	中妻 じょうた
理事委員	間中 りんぺい なんば 英一	山田 ひでき 間中 りんぺい なんば 英一
委員	内田けんいちろう 石川 すみえ 山田 貴之 こんどう 秀人 井上 温子 南雲 由子 鈴木 こうすけ 茂野 善之	内田けんいちろう 山田 貴之 こんどう 秀人 井上 温子 南雲 由子 竹内 愛 茂野 善之